

## 代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社

代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。なでしこジャパン（日本女子代表）は現地時間2月23日国際大会シービリーブカップの第2戦でコロンビア代表と対戦4-1で勝利。開始18秒で決めた衝撃の逆足ミドル弾、この一撃を「ロケットのようなシュート」と称し

た。米国を交えた3カ国総当たり形式で優勝を決める大会で最終戦を前に大きな得失点を手にしてタイトルに近づいたとのニュースに同じ女性として勇気をもらいました。

もうすぐ日本の象徴である桜のつぼみが膨らんでいます。「一期一会」の精神を体現する意味でも、今この瞬間の大切さを教えてくれる存在でもあります。寒暖の差が激しい季節ですのお体大切になさってください。

## サンライズの物語

いつまでも心の中で生き続ける――

生きることに懸命な姿に敬意を感じる物語



その方は、肝臓がんに罹患され自宅での生活を続けておられました。医療側からは余命1か月から3か月との診断をされていました。

自宅で訪問看護、訪問介護、訪問入浴が訪問し手厚い介護を受けており関係者からは奇跡と称されていたのです。

約半年が経ち、訪問看護担当者から熱発し危ないかも知れないとの連絡が入り私が訪問すると話の受け答えもしっかりされ私の手を力強く握り締めていたのです。奥様から「そんなに強く握ったら痛いわよ」と声を掛けられても離すことはなかったのです。

帰り際も「又来ますね」と手を振るとベット上から片手を挙げ答えていたのです。

そんな次の日の夕方ご家族に囲まれ旅立ったのです。最後のお別れに訪問すると安らかな顔で横になられていたのです。生き様が死に様と言われていますが、最後まで生きる事に懸命だった姿に敬意の言葉しか掛ける事はできず「頑張られましたね。またお会いしましょうね」と手を握り締めました。人間は死なない。いつまでも心の中で生き続けると信じています。

# サンライズのデイサービス陽光だより



## 誕生日

誕生日カードを差し上げました。  
皆さんで誕生日の歌を歌い  
お祝いました。

HAPPY BIRTHDAY



## 3月カレンダー工作

各自、折り紙でおひなさまを作り、  
貼り付けてカレンダー工作をしました。



## NEWS 今月のニュース

### 介護…おしゃれに 郡山で東北初、職員や利用者がファッションショー

介護事業の魅力を伝えることを目的とした、介護職員と施設利用者によるファッションショー「LINK WALK in 福島」は23日、郡山市のほっとあたまで開かれた。東北初の開催で、華やかな衣装に身を包んだ職員や利用者が会場を盛り上げた。

いずれも介護サービスを提供している同市の「お花畑」と「ケアセンターいちかわ」の主催。「LINK WALK」は介護の魅力を発信する

一般社団法人KAIGOPRIDE（東京都）が企画し、昨年3月に東京都で初開催した。

今回は市内三つの事業所から職員と利用者計12人が参加。職員と利用者が並んでランウェイを歩くなどし、約150人の観客を魅了した。参加した中で最高齢の99歳である施設利用者の小野トラさんは「歩いている時に子どもが手を合わせてくれたりして、とっても良かった」とほほ笑んだ。

介護福祉士の古川彩さん（33）は「貴重な経験だった。介護職が

かついいと思うきっかけになってほしい」と述べた。古川さんと歩いた看護師の菅野美智子さん（80）は笑みを浮かべながら「経験のないことをやったので恥ずかしかった」と話した。



ランウェイを歩く古川さん（左）と菅野さん

<福島民友 みんなゆうNet  
25/2/25（火）>

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>